

青少年センター少年指導員 委嘱状交付式が行われました

4月28日(火)、喜連川庁舎において27名の少年指導員に委嘱状が交付されました。

少年指導員は、青少年の健全育成のために街頭巡回・広報・研修・体験・ICT研修などさまざまな活動を行っています。皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

また、青少年センターでは少年指導員を随時募集していますので、関心のある方はお問い合わせください。(TEL 686-6621)



少年指導員になって

子どもが手を離れてから、久しく地域の子どもたちと接することがありませんでした。今の子どもたちが、何を考え何に興味があるのかもよくわかりません。私の子育ての頃とは世の中もずいぶん変わり、それともない子どもたちのおかれている家庭や地域の環境も様変わりしてきています。



見目 春江

一時期より耳にしなくなりましたが、いじめや不登校など切実な問題がたくさんあります。子どもたちを脅かすいろいろなストレスが、心と体を蝕んでいくのではないのでしょうか。大人がいち早く子どもたちの心の叫びやサインを受け止め、理解し共有しあって解決の糸口をみだしていくことが、今一番求められている切実で大切なことだと思います。

地域環境を見つめなおし、子どもたちとかがわっていくことでつながりが深まり、健全育成の一助になることを願いつつ、微力ながらこれから2年間頑張っていきたいと思います。

夢咲楽

～和輪話通信～

目次	■ ケータイで何がおきている? 1	■ 少年指導員委嘱状交付 4
	■ 座談会 2~3	少年指導員になって ご当地クイズ
	■ マスミ先生のワンポイントアドバイス	

ケータイで何がおきている?



青少年の健全育成のために
5月27日(水)喜連川庁舎2階会議室で、さくら市青少年センターICT研究班による研修会が行われました。少年指導員でもあり東北ICTボランティアとして活動されている田代眞澄さんが講師になり、「ケータイとネットの危険性について学習しました。」
今年4月に「青少年インターネット環境整備法」が施行され、全ての携帯会社に18歳未満の子どもが使う携帯電話等に原則としてフィルタリングサービスの提供が義務づけられました。子どもたちがネットトラブルにあわないようにするためには、保護者等がネットの実態や内容をよく理解することが必要です。そのためには、私たちは啓発活動を行っていきたくと考えています。
ICT研修会を今後、出前講座等で広く行っていきたくと思いますので、ご希望の方はさくら市青少年センターまでご連絡ください。(0866-6621)

※ICTとは「情報通信技術」の英語略称として「IT」(アイ ティ:Information Technologyの略)を用いていましたが、国際的に「IT」よりも広く定着していることから、「ICT」(アイ シー ティ:Information and Communication Technologyの略)を用いることとします。

7月は、「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」です。

ご当地クイズ

親子で考えてみよう!!

とちぎの方言聞いたことありますか? (パート2)

方言と標準語をつないでみよう。

- とちぎの方言**
1. しょっぱじめ
 2. しゃあんめい
 3. おととばす
 4. いじやける
 5. こじはん
 6. おっぴしゃぐ
 7. うでっこき
 8. ごじゃっぺ
 9. ぶच्चめる
 10. はすっけ

- 標準語**
- A. おやつ
 - B. 追い払う
 - C. 力の限り、精いっぱい
 - D. 嘘(うそ)
 - E. 一番最初
 - F. 腹が立つ
 - G. 斜め
 - H. はさむ
 - I. 仕方がない
 - J. 押しつぶす

この問題がわかった方はハガキに問題の番号と答えと、この広報紙の感想を書いて市青少年センターまでお送りください。(8月31日消印有効) 答えをくださった方の中から抽選で5名様に「図書券」をプレゼントいたします。(クイズの正解は9月中旬過ぎに青少年センターHP[市HPからリンク]、喜連川・氏家公民館の掲示板で発表します。)

クイズの答え(例)

1-A
2-G
...

第7号の当選者発表

大森	知子様 (馬場)
村上	敬明様 (喜連川)
土屋	匠様 (長久保)
君島	正子様 (那須塩原市)
清水	浩子様 (富野岡)

あとがき

「夢咲楽～和輪話通信～」は、平成19年3月31日に第1号が発行されてから3年目を迎えます。私たち広報啓発班は青少年の健全育成のために、身近な話題や情報をよりわかりやすく、読みやすい紙面づくりに努め、市民のみなさまが楽しく読んでいただけるよう「夢咲楽～和輪話通信～」をお手元にお届けいたしますのでどうぞよろしくお願いいたします。

広報啓発班 班長 森山京逸
加藤朋子、見目春江、福田克之、舟本幸美、渡邊能辰



編集会議

座談会 on Cell Phone

中学生を持つお母さんの声



子どもとケータイにまつわる座談会も3回めになりました。
今回は、中学生を持っているお母さんにお話を聞きました。

司会 携帯電話をお子さんに持たせていますか？

- ★ 特に欲しがっていないので、持たせていません。
- ★ 持っています。
- ★ うちの子は持たせていません。でも、部活とかで友達との連絡に必要なときがあるので、わたしの携帯電話に、別に子ども用のフォルダをつくって使わせています。

司会 お子さんには、ルールなどを決めていますか？

- ★ うちではとくに決めていません。
- ★ ルールってどんなものですか？

司会 たとえば、「夜、何時からは使わない」とか、「食事中は使わない」などです。

- ★ うちでも決めていませんが、私は食事中に使うと「やめなさい」と注意をしています。
- ★ そんなに使っていないので…。
- ★ ルールを決めるということを考えてもいませんでした。
- ★ ルールは必要でしょうか？

司会 携帯電話の料金の問題や、ネット利用によるトラブルがありますので、きちんとルールを決めておいたほうが良いと思います。とくに、ネット利用については注意が必要だと思います。ところで、フィルタリングを入れていますか？

- ★ うちではフィルタリングは入っています。
- ★ うちでも入っています。でもそれだとブログが見られないので、はずして欲しいと言っています。
- ★ そのブログがいろいろと問題になっているみたいですよ。
- ★ ブログとかプロフとか言葉は聞いたことがありますけど、どういったものですか？

司会 簡単に言うとプロフはインターネットで自己紹介するサイトで、ブログは日記です。そこで、違法な有害情報にかかわったり危ない大人を呼び込んでしまったりして、自分で気が付かないうちに犯罪に巻き込まれてしまったりすることもあります。

- ★ じゃあ、やっぱりフィルタリングは、はずさないほうがいいですね。

司会 ケータイのネットの危険性が言われていますが、連絡手段として電話とメールの機能だけで十分ではないでしょうか？

- ★ 私はメール機能もいらなと思います。小学生のときにケータイを持って、メールで友達とトラブルになり人間関係に疑心暗鬼になっている子を知っています。
- ★ ケータイ中毒みたいになってる子もいて、その子はケータイを持っていないと「もう、どうしよう」という感じになっていると聞きました。
- ★ この前、子どもからメールの返事について相談があり、見るとひどい言葉づかいになっていました。
- ★ 家の電話できちんと連絡をとったほうが挨拶もできるし、親も子どもの人間関係がわかるし、時間もかからなくて良いと思うのですが。

中学生にとって、ケータイは本当に必要でしょうか？

今、ケータイという個人的な道具を子どもに持たせることは、親の責任が問われているということです。

ケータイが「なぜ必要なのか」「どう使うのか」。もし、親が子どもにケータイを買い与えるときには、そこをよよく考え、きちんと話し合い「持たせる」「持たせない」を判断していくことが重要だと考えます。

青少年インターネット環境整備法について

「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律(青少年インターネット環境整備法)」は、子どもたちが安全に安心してインターネットを利用できるようにすることを目的として、

- (1) 青少年にインターネットを適切に活用する能力を習得させる
 - (2) フィルタリングの普及促進などにより青少年の有害情報の閲覧機会を最小化する
 - (3) 民間の関係者の自主的・主体的な取組を政府が支援することを基本としてインターネット関係事業者に義務などを課すとともに、保護者や、インターネットの利用者みんなで、子どもたちを有害情報から守る取組を求めています。
- 平成21年4月1日から施行されました。

ケータイを安全に使うための マスミ先生のワンポイントアドバイス



今回はメールについて
勉強しましょう！

1 メールアドレスの管理が大切です。

迷惑メールが送られてこないようにするためには
・メールアドレスを不特定多数の人に公開しない。
・容易に推測できるメールアドレスを使用しない。

2 迷惑メールが送られてきたら

- ・無視する。
- ・添付されているURLにアクセスしない。
- ・添付ファイルは開かない。
- ・送られてきたメールには絶対に返信しない。

3 迷惑メールを拒否するには

- ・携帯電話の迷惑メール着信拒否機能を使用する。
- ・それでも迷惑メールが多い時はメールアドレスを変更する。

4 チェーンメールへの対応

- ・内容を信用せず、他の人に送らない。
 - ・それでも心配な場合には…次のところに転送すれば、責任を持って処理してくれます。
- 財団法人日本データ通信協会
「撃退！チェーンメール」
<http://www.dekyo.or.jp/soudan/chain>
携帯電話からは下記へ
<http://www.dekyo.or.jp/soudan/chain/mobile/>



最後に、ケータイ依存度チェックをしましょう
6個以上あてはまったら、
「ケータイ依存症」かもしれません！

	Yes	No
1. ケータイが近くないと不安になる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 「圏外」エリアだと不安になる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. ケータイが鳴っていないのに、確認してしまう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. メール返信がすぐに返ってこない不安になる、または腹が立つ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. ケータイを開いてメールが来ていないと不安になる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 過去のメールを何度も読んでしまう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. メールが来ているふりをすることがある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. ケータイをむやみに開いて手遊びしてしまう	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. メールがこない、自分だけが取り残されているような気持ちになる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 時間があると、とりあえずメールを打つ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>